

吾 妻 山

○ 火山活動評価：静穏な状況（レベル 1）

火山性地震は昨年（2006 年）11 月下旬頃から減少していますが、7 月頃からのやや多い状態は依然として続いています。噴煙活動、地殻変動に特段の変化はなく火山活動は静穏に経過しました。現在の火山活動度レベルは 1 です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル 1 が継続しています。

○ 概況

・噴煙活動（図 2）

遠望観測（監視カメラ：大穴火口の東北東約 14km）では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 30m 以下で低調な状態が続いています。

・地震活動（図 3）

火山性地震の日回数は昨年（2006 年）11 月下旬頃から減少していますが、1 月の月回数は 33 回（12 月 68 回）と 7 月頃からのやや多い状態は依然として続いています。これらの地震の震源は、前回（2004 年）と同じ一切経山南東側の浅いところで発生していると推定されます。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動（図 4～5）

山体周辺で行っている GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

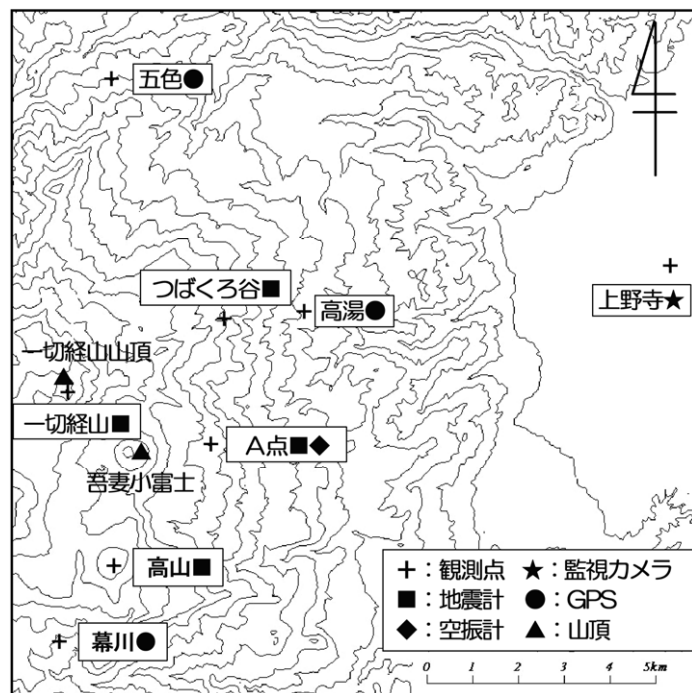


図 1 吾妻山 観測点配置図

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

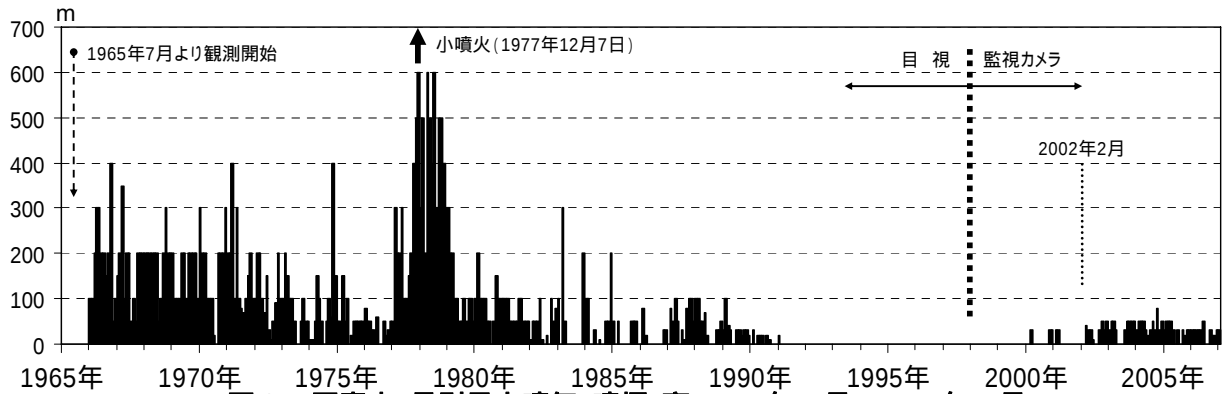
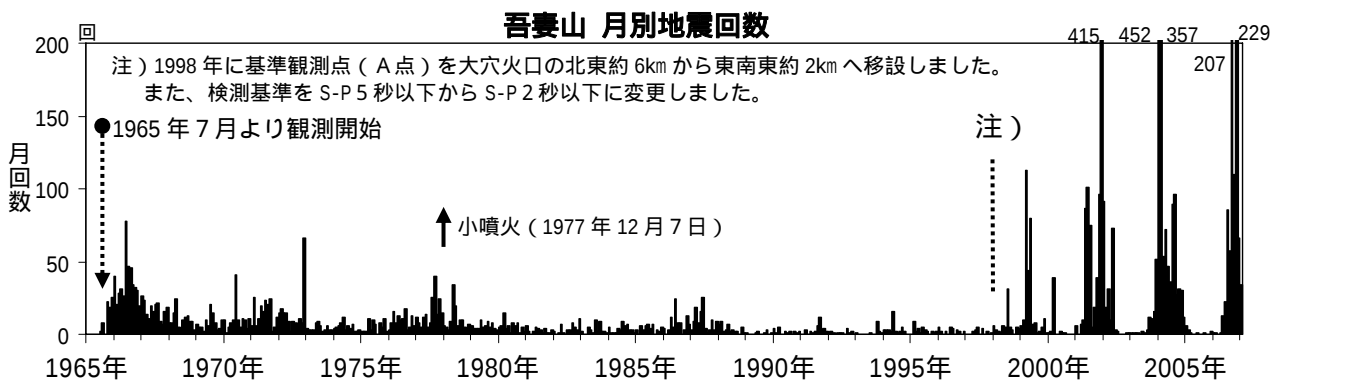


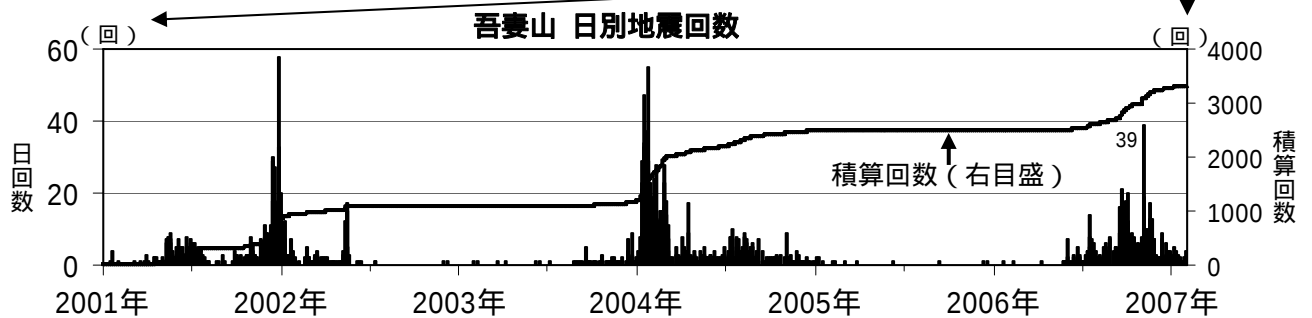
図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月～2007年1月)

1998年以前は福島地方気象台（大穴火口の東北東約20km）からの目視観測です。
1998年から監視カメラ（大穴火口の東北東約14km）による観測です。
2002年2月以前は定時(09時,15時)及び随時観測による高さです。
2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。



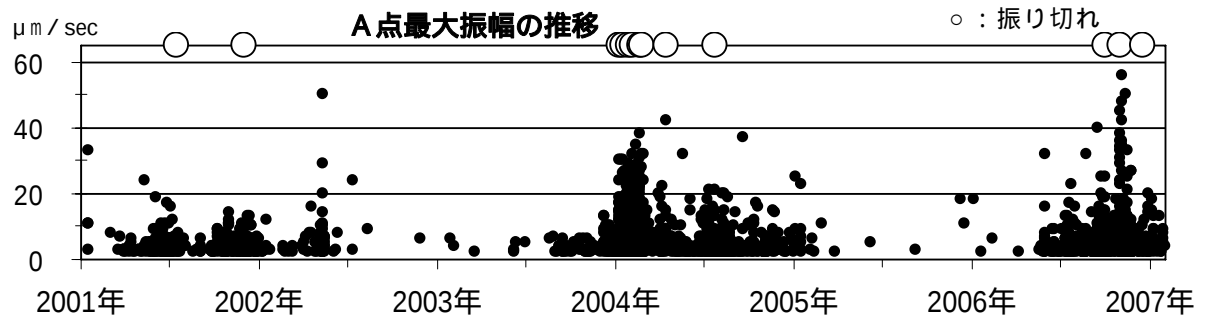
吾妻山 月別地震回数

注) 1998年に基準観測点（A点）を大穴火口の北東約6kmから東南東約2kmへ移設しました。
また、検測基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。



吾妻山 日別地震回数

積算回数（右目盛）



A点最大振幅の推移

○：振り切れ



吾妻山 日別微動回数

図3 吾妻山の地震回数および微動回数
月別地震回数（1965年7月～2007年1月）
日別地震回数・A点最大振幅の推移・日別微動回数（2001年1月～2007年1月）

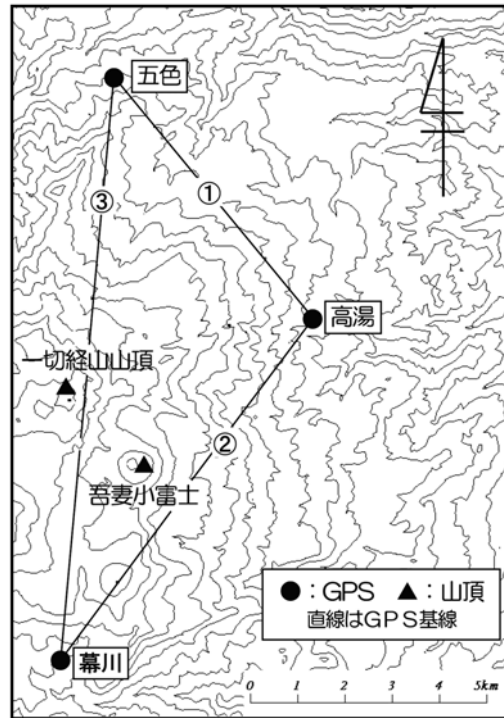


図4 吾妻山 GPS 観測点配置図

GPS 基線 ~ は図5の ~ に対応しています。

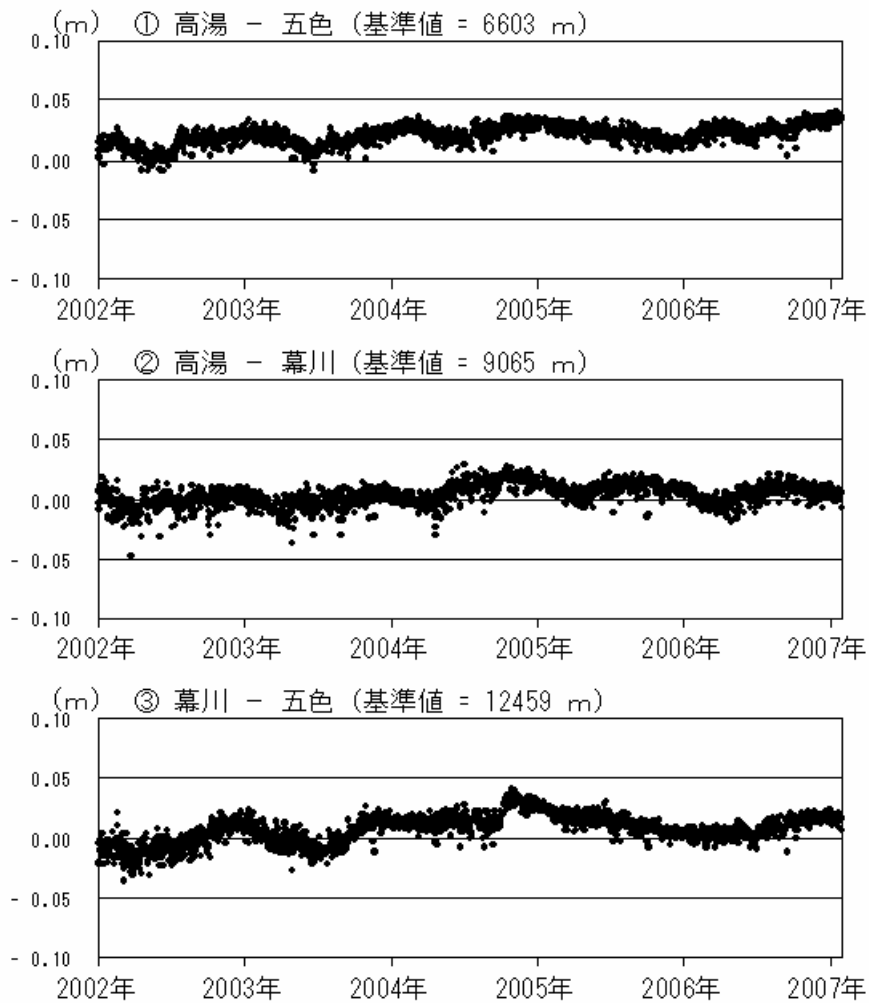


図5 吾妻山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2007 年 1 月）

~ は図4の GPS 基線 ~ に対応しています。